

第28回全日本スピードスケート距離別選手権大会 要 項

2021年8月13日
2021年8月19日修正
2021年9月20日修正

1. 主催

公益財団法人日本スケート連盟（以下「本連盟」という。）

2. 共催

長野市

3. 後援

長野県 長野県教育委員会 公益財団法人長野県スポーツ協会 長野市教育委員会
公益財団法人長野市スポーツ協会 信濃毎日新聞社 NBS 長野放送 株式会社エムウェーブ 一般財団法人上月財団

4. 主管

長野県スケート連盟

5. 会場

長野市オリンピック記念アリーナ（エムウェーブ）

長野県長野市北長池195 TEL：026-222-3300

※ 競技会開催中に、競技会場には本競技会に関する問い合わせを一切しないこと。

6. 競技距離

距離別選手権(SD)部門

女子 500m 1000m 1500m 3000m 5000m マススタートレース(16周)

男子 500m 1000m 1500m 5000m 10000m マススタートレース(16周)

ジュニア派遣選手選考(Jr.)部門

女子 500m 1000m 1500m 3000m

男子 500m 1000m 1500m 3000m 5000m

7. 競技日程

2021年10月21日(木)

公式練習 10:00-11:00、11:15-12:15、14:00-15:00、15:15-16:15

(各セッションとも開始15分後から30分間スタートトライアルを実施する)

代表者会議 17:00(エムウェーブ)

2021年10月22日(金)

公式練習 8:00-8:45、9:00-9:45

競技開始 10:15 ①Jr.女子500m ②Jr.男子500m ③Jr.女子3000m ④Jr.男子5000m

ウォームアップ(SD) 11:50-12:35 (開会宣言)

競技開始 13:00 ⑤SD女子500m ⑥SD男子500m ⑦SD男子5000m ⑧SD女子3000m

⑨SD女子マススタートレース(準決勝) ⑩SD男子マススタートレース(準決勝)

2021年10月23日(土)

公式練習 8:00-8:45、9:00-9:45

競技開始 10:15 ①Jr.女子1000m ②Jr.男子1000m ③Jr.男子3000m

ウォームアップ(SD) 11:25-12:25

競技開始 13:00 ④SD女子1000m ⑤SD男子1000m

⑥SD 女子マススタートレース(決勝) ⑦SD 男子マススタートレース(決勝)

2021年10月24日(日)

公式練習	7:30-8:15、8:30-9:15
競技開始	9:45 ①Jr.女子 1500m ②Jr.男子 1500m ③SD女子 1500m ④SD男子 1500m
ウォームアップ(LD)	12:30-13:00
競技開始	13:20 ⑤SD女子 5000m ⑥SD男子 10000m

※ 競技日程は、参加者数により変更する場合がある。

8. 競技方法

- (1) 本競技会は、距離別選手権部門、ジュニア派遣選手選考部門の2部門とする。
- (2) 本競技会は、各部門とも本要項の各規定のほか、国際スケート連盟(以下「ISU」という。)規則及び本連盟規則に従った距離別競技会とする。
- (3) トラックは標準400mダブルトラックCタイプとする。ただし、マススタートレース(以下「MSR」という。)については、アップレーンを含む全面を使用する。
- (4) ジュニア派遣選手選考部門の1500m以上の距離はカルテットスタートを採用する。
- (5) MSRを除く各部門の各距離における同時滑走者の組合せ及び滑走順は以下のとおり決定する。以下に定めのない事項についてはISU規則第239条2項に従う。

ア) 組合せ、滑走順用ランキングの編成

- ① 距離ごとに、参加申込みが受け付けられた競技者(以下「参加競技者」という。)について、当該距離の2021年3月31日時点の記録(ただし、高地リンクで記録されたものを除く。以下「前年度記録」という。)の順位によって順位付ける。
- ② 前年度記録のない参加競技者については、①までのランキングの最下位に続けて位置する。

イ) 組合せ及び滑走順

- ① MSRを除く各距離において同時に滑走する参加競技者は、ア)によって編成されたランキングの上位の競技者から4名ずつのグループに分け、グループごとの抽選により組み合わせる。この場合、ア)②の参加競技者は同一かつ最下位のグループとする。

Aグループ	1位-4位
Bグループ	5位-8位
Cグループ	9位-12位 等々

- ② 組のスタート順はイ)①の下位グループからとし、最後にAグループとする。

ウ) 抽選後の棄権

イ)の組合せ及び滑走順の決定後に棄権者が生じた場合、ISU規則第245条1項に従って新たな組合せ及び滑走順を決定する。

エ) 各部門とも、各距離の最終順位はISU規則第265条、第268条及び第275条に従って決定する。

- (6) MSRの競技方法は以下のとおりとする。

ア) 競技方法は、ISU規則第253条4項b)に従う。同条項に定める安全対策として、ヘルメット(ショートトラック競技の基準に適合するもの)、脛あて、手袋、ネックプロテクション、アングルプロテクション、ブレードカットを義務づけるものとする。レーシングスーツは、カットレジスタンスであることが望ましい(詳細は、ISUコミュニケーションNo.2195を参照)。

イ) 参加競技者が24名を超えた場合は準決勝を行い、決勝は16名とする。ただし、参加競技者が28名以下の場合は決勝のみとする。

- ① 参加競技者を1500mの前年度記録に基づき順位付ける。1500mの前年度記録のない者は抽選により順位付け、前段の最下位の者に続く。
- ② 準決勝は、①により順位付けられた参加競技者を必要な組に配置する。各組への配置は、ISU規則第296条4項を準用する。
- ③ 決勝へは、準決勝各組の上位から同数が進出する。

ウ) スタートは、参加競技者が6列に整列して行う。参加競技者の並び順は準決勝・決勝とも抽選による。

エ) 3回の中間スプリントと最終スプリントを設定し、最終順位は、第1に、スプリントポイントの合計により決定し、第2に第1に続いて、フィニッシュ順位により決定する。その他順位の決定については、ISU規則第265条6項に従う。

9.表彰

距離別選手権部門の各距離とも1位から3位までの者にメダル、フジテレビ杯及び賞状を授与する。

10.参加資格

(1) 距離別選手権部門

ア) 本年度の本連盟登録競技者であって次の各号いずれかに該当する者を参加有資格者とする。

① 前年度記録(高地リンクを除く)が次の表に掲げる順位以内の成績である者

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	24位	24位	24位	20位	10位	—
男子	24位	24位	24位	—	20位	10位

② 前年度の全日本選抜ポイントの合計が、次の表に掲げる順位以内の者

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m	MSR
女子	10位	10位	10位	10位	4位	—	6位
男子	10位	10位	10位	—	10位	4位	6位

イ) 次の各号いずれかに該当する者を追加有資格者とし、該当した距離のみ(参加資格距離)に参加することができる。

① (1)ア)以外の者であって、本年度公式競技会のタイムランキング(2021年10月3日時点の記録であって高地リンクを除くものとする。)が下表のいずれかに該当する者

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m	10000m
女子	6位以内	6位以内	6位以内	4位以内	2位以内	—
男子	6位以内	6位以内	6位以内	—	4位以内	2位以内

② (1)ア)の者であっても、(1)イ)①に該当した距離を参加資格距離に加えることができる。

③ 本年度本連盟強化指定選手(シニア対象年齢者)であって、本連盟強化委員会が推薦し本連盟スピード部委員会が承認した者は参加資格を取得していない距離への参加を認めることができる。この場合、推薦期限は本競技会競技初日5日前までとする。

ウ) MSRにあつては、参加有資格を有する者以外であっても、本競技会のいずれかの部門に参加申込した者は参加申込することができる。

(2) ジュニア派遣選手選考部門

ア) 本年度のジュニア対象年齢の本連盟登録競技者であって次の各号いずれかに該当する者を参加有資格者とする。

① 前年度ジュニア対象年齢競技者の記録(高地リンクを除く。)において次の表に掲げる順位以内の成績である者。

	500m	1000m	1500m	3000m
女子	20位	20位	20位	20位
男子	20位	20位	20位	20位

② 前年度の競技会における成績が、次の表に掲げる順位以内の者

対象競技会		500m	1000m	1500m	3000m	5000m
全日本ジュニアスピードスケート選手権大会	女子	8位	8位	8位	8位	—
	男子	8位	8位	8位	—	3位
各全日本選抜スピードスケート競技会	女子	—	—	—	—	—
	男子	—	—	—	8位	—
全国高等学校スケート選手権大会	女子	8位	8位	8位	8位	—
	男子	8位	8位	8位	—	3位
高校選抜スピードスケート競技会	女子	6位	6位	6位	6位	—
	男子	6位	6位	6位	6位	1位

③ 男子 5000mにあっては、(2)ア②で8名に満たない場合、前年度当該距離のジュニアタイムランキングからこの者を除く上位者を加えて8名とする。

④ 第41回全国中学校スケート大会中止に伴う救済者

当該競技会実施距離の前年度タイムランキングの中学生上位3名とする。ただし、男子 5000mは1位のみとする。

イ) 次の各号いずれかに該当する者を追加有資格者とし、該当した距離のみ(参加資格距離)に参加することができる。

① (1)ア)以外の者であって、本年度公式競技会のジュニアタイムランキング(2021年10月3日時点の記録であって高地リンクを除くものとする。)が下表のいずれかに該当する者。この場合、(2)ア)の者であっても、(2)イ)

①に該当した距離を参加資格距離に加えることができる。

	500m	1000m	1500m	3000m	5000m
女子	6位以内	6位以内	6位以内	4位以内	-
男子	6位以内	6位以内	6位以内	4位以内	4位以内

② 本年度本連盟強化指定選手(ジュニア対象年齢者)であって、本連盟強化委員会が推薦し本連盟スピード部委員会が承認した者は参加資格を取得していない距離への参加を認めることができる。この場合、推薦期限は本競技会競技初日5日前までとする。

(3) 外国選手の特別参加は、本連盟事業による国際交流、海外チーム・選手招待等の場合に限られ、本連盟スピード部委員会において審議の上、理事会の承認を受けて決定する。ただし、外国選手に賞は与えないものとする。

11. 参加距離

(1) 同一の距離で両方の部門へ参加資格がある場合は、いずれか一方の部門への参加とする。

(2) 参加資格を取得する条件を充足した距離(以下「資格取得距離」という。)について参加することができる。ただし、ジュニア派遣選手選考部門についてはISU規則第108条第1項d)に定めるジュニア対象年齢(2002年7月1日以降に生まれた者)の者のみが参加できるものとする。

(3) 女子 5000m及び男子 10000mの競技参加者は最大12名とする。

ア) 参加申込者が12名を超えた場合は次の優先順で12名を競技参加者とする。

① 本競技会の女子 3000m又は男子 5000mの6位以内の者

② 当該距離の前年度記録順

イ) 10.(1)イ)③によりこの距離への参加が認められた者は、競技参加者最大数の外数とする。

(4) MSRの競技参加者は24名とする。参加申込者が24名を超えた場合は準決勝を行い、決勝は16名とする。ただし、参加競技者が28名以下の場合は決勝のみとする。

12. 参加申込

(1) 参加資格を有する者にはJSFマイページ(<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)の競技会参加申込サイト(以下「サイト」という。)で申し込むこと。

ア) 参加申込する距離により、「距離別選手権部門(SD)」、「ジュニア派遣選手選考部門(Jr.)」の両方への参加申込を要する。

イ) 参加申込完了直後に参加申込者の登録されたメールアドレスにサイトから自動送付される参加申込受理の通知(以下「受理通知」という。)を受け取ること。この受理通知は参加申込にかかる疑義が生じた際確認するため、代表者会議が終了するまで保存しておくこと。

ウ) 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。

エ) 参加申込締切前に参加申込の内容修正又は取り消しを行う場合はサイトで行うこと。この場合、イ)同様に受理通知を受け取ること。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする。)

オ) 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ必ず棄権届出書を提出すること。

カ) 大会事務局

全日本スピードスケート距離別選手権大会事務局

〒381-0025 長野県長野市北長池195 エムウェーブ内

TEL: 026-267-0288 FAX: 026-267-0289 E-mail: info@skating-nsa.jp

本連盟事務局

公益財団法人 日本スケート連盟

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square
TEL: 03-5843-0415 FAX: 03-5843-0416 E-mail: jsf@skatingjapan.or.jp

- キ) 参加申込状況は参加申込締切後、本連盟ホームページに公開する。
- (2) 参加申込料は参加申込者名の銀行振込みで支払う(銀行振込に限る)ものとし振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加料を一括して支払う場合は、参加料振込明細書を大会事務局へ送付すること。
- ア) 参加申込料 1名 1距離 5,000円
- イ) 振込先
金融機関名: 八十二銀行 南長池支店
口座番号: 普通 212997
名義: スケート大会長野事務局 事務局代表 渡辺 勇 (ワタナベ イサム)
- ウ) 参加申込締切後はいかなる場合も支払われた参加申込料は返還しない(未納の者にあつてはこれを徴収する)。ただし、次に掲げる者はこの限りではない。
- ① 11.(3)アの参加制限により出場できなくなった者の当該距離相当分
② 本連盟が特に認めた者
- エ) (2)ウ)に該当する者の支払われた参加申込料は銀行振込により返還するものとする。この場合、振込手数料は主催者の負担とする。
- (3) 参加申込締切
ア) 参加有資格者 2021年10月6日(水) 正午 ※受付開始: 2021年9月7日(火)
イ) 10.(1)イ)③及び10.(2)イ)②の推薦者又は推薦距離
2021年10月17日(日) 正午 (参加申込料は、2021年10月18日(月)とする。)
- (4) 参加申込にかかる添付書類
ア) ID申請書及び駐車証申請書(送迎車両に限る)に必要な事項を記載のうえ、参加申込締切までに電子メールにより大会事務局へ送付すること。
イ) 中学生以下の者にあつてはサイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を最初の代表者会議までに大会事務局へ提出すること。
- (5) 参加申込(12.(1)に定める参加申込及び12.(2)に定める参加申込料の支払いのいずれか一方又は両方)が遅延した者又は12.(1)の参加申込書が不完全な者は本競技会への参加を認めない。
- (6) 参加申込にかかる個人情報は、個人情報の保護に関する法律・関連法令を厳守し、競技運営以外の目的には使用しない。

13. 宿泊

各自で手配すること。

14. その他

- (1) 本連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、競技会開催地の都道府県関係部局の指示を仰ぎながら、その施設や地域の実情に合わせた「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。
- ア) 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
- ① 体調がよくない場合(発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
② 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
③ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- イ) マスクを持参すること。
ウ) こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
エ) 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保すること。
オ) 競技中に大きな声で会話、応援をしないこと。
カ) 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。

- キ) 本競技会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ク) 本連盟は本競技会に関わる全ての人の新型コロナウイルス感染に対するいかなる責任を負わない。
- (2) 本競技会中(7.の全日程中)の事故等については応急処置のみとし責任を負わない。
- (3) 本競技会への参加に際してはスポーツ傷害保険等に必ず加入していること。
- (4) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- ア) 本競技会参加者(18歳未満の競技者を含む。以下同じ)は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- イ) 本競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構(JADA)のウェブサイト(<https://www.playtruejapan.org/jada/ui18.html>)からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- ウ) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- エ) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- オ) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認して下さい。
- (5) 本競技会の成績により次の競技会への派遣選手を選考する。
- ア) 2021/2022 ISU ワールドカップスピードスケート競技会 第1戦から第4戦
- イ) 2021/2022 ISU ジュニアワールドカップスピードスケート競技会 第1戦、最終戦
- ウ) 2022 ISU 世界ジュニアスピードスケート選手権大会
- (6) 本連盟主催競技会への参加に際しては、各自でアームバンド(4色)を手配すること。
- (7) 公式競技会への参加に際しては、バッジテスト級認定証を携行すること。(新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策のため、バッジ級更新ができなかった者がいることから、2021年6月30日が有効期限のバッジ級は当面の間その期限を延長する。なお、更新の機会があれば速やかに更新すること。)

この大会は、「ながの夢応援基金」を活用しています